

太田記念美術館

ŌTA MEMORIAL MUSEUM OF ART

From the Genpei War to the Kamakura Period  
- Kiyomori, Yoshitsune and Yoritomo

# 源平合戦の白旗

—清盛・義経・頼朝



2022年  
7月1日金 — 7月24日日

twitter @ukijoeota

<http://www.ukijoe-ota-muse.jp/>

# 源平合戦から鎌倉へ — 清盛・義経・頼朝



1



3



4



5



2

1 水野年方「雪月花之内 常盤御前雪中之図」 2 歌川国芳「牛若鞍馬修行図」 3 月岡芳年「大日本名將鑑 右大將源頼朝」 4 月岡芳年「新形三十六怪撰 清盛福原に数百の人頭を見る図」 5 月岡芳年「後寛僧都於鬼界嶋遇々康頼之赦免奏幕府之図」 6 月岡芳年「芳年武者无類 富山庄可重忠」(個人蔵) 7 月岡芳年「芳年武者无類 源牛若丸 熊坂長範」 8 歌川広重「重戯武者尽 源三位・熊谷」 9 水野年方「寂光院」

平安時代末期に起きた治承・寿永の乱(1180～85)は俗に「源平合戦」とも呼ばれ、平氏政権と源頼朝や義経を中心とした武士たちによる激しい戦いが繰り広げられました。そして頼朝が平氏一門を滅ぼして鎌倉幕府を開いたのちも、頼朝の後継者や北条氏を中心とした有力御家人たちによる、権謀術数うずまく勢力争いの時代が続きます。

武士たちによる一族の存亡をかけた戦いのエピソードは、古くから『平家物語』や『吾妻鏡』などの軍記物によって普及しました。江戸時代には小説や歌舞伎などで親しまれ、浮世絵でも人気の題材となって数多くの作品が描かれています。

本展では、アニメやドラマでも再び注目を集めているこの時代を取り上げ、歌川国芳、歌川広重、月岡芳年らの浮世絵を通して武士たちの栄枯盛衰をたどります。



6



7



8



9

## 学芸員によるスライドトーク

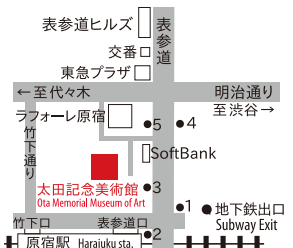
展示会の見どころを担当学芸員が解説します。

2022年7月8日(金) 11:00

2022年7月14日(木) 11:00

定員 40名 各回約 30分

当日 10:30 より美術館受付にて整理券を配布します。聴講には本展の当日入場券と整理券が必要です。整理券は展示会にご入場の方1名につき1枚まで。



開館時間 10:30-17:30(入館17:00まで)

休館日 月曜日(7/18は開館)、7/19

入館料 一般 800円 大高生 600円 中学生以下無料

アクセス 東京都渋谷区神宮前1-10-10

JR山手線 原宿駅(表参道口)より徒歩5分

東京メトロ千代田線・副都心線 明治神宮前駅(5番出口)より徒歩3分

問合せ 050-5541-8600(ハローダイヤル)

**太田記念美術館**  
ŌTA MEMORIAL MUSEUM OF ART